

町民インタビュー 安八フラダンス・プアレイアロハのリーダー

かじい かよこ  
梶井香代子さん

【芝原地区】

老人施設の慰問活動や各地のイベントへお出かけ、多くの人に笑顔と癒しのおすそわけ。フラダンスを通じて多くの人との繋がりが「宝です」と。梶井さんにお話を聞きました。



聞き手／岩田 譲治  
小川 文雄  
西松 幸子

全国的に大人気のフラダンス、安八町でチームを結成、指導され14年目、大垣市や池田町でも指導され、大忙し。

——フラダンスにはどんな意味があるのですか？

**梶井さん** 自然の恵みや神への祈りを踊るのが古典フラといえます。

最近では、日本語の曲も多くあり、クリスマスハートの曲に合わせて踊る現代フラもあり、楽しい時間を過ごしています。

——始められたきっかけは？

**梶井さん** 以前はクレイ（粘土工芸）を教えていましたが、体を使わず、体力が心配になり、フラダンスを始めました。



楽しく踊るプアレイアロハの皆さん  
(ハートピア安八ロビーにて)

——チームのメンバーは何人ほどですか？

**梶井さん** 安八町には17人ほど、60才〜70才代、中には80才代の方もおられます。とても元気な人ばかりです。

——どんな活動をされているのですか？

**梶井さん** 老人施設や診療所への慰問活動や、最近では



さわやかに踊る梶井さん

各地のイベントによばれることが増えました。安八町のイベントにも年4回ほど出ています。

5月には大垣市制100周年祭で、ひまわり畑で踊ることになっています。

——フラダンスの魅力は？

**梶井さん** 自然を手や足のはこびで表現し、癒しの音

楽でリラックス、衣装や化粧もあでやかで、気持ちが良い。明るくなり、シャキッとします。

——今後の予定は？

**梶井さん** 健康のため、フラダンス、クレイ、音楽、おどりなどを続けていきたいです。



表紙の題字「あんばち」は  
わたなべ えりか  
牧小4年 **渡邊 絵理香** さんの  
作品です

あんばち 議会だより 発行責任者：議長 大平文雄 編集：議会だより編集委員会 〒503-0198 岐阜県安八郡安八町水取161

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

安八スマートインターチェンジは多くの利用者があり、順調なすべり出し、幸先が楽しみです。今後は周辺を整備し、企業誘致で雇用の確保、働く人の定住化、そして、多くの子ども達、町の活性化にと、第五次総合計画の安八町を目指し、一直線に進めなければなりません。議会だよりも本来のあるべき姿を求め、常に進み続けます。(岩田 譲治)

議会の傍聴にお越しく下さい。次回の議会定例会は、6月です。日程は、安八町広報紙、広報無線でお知らせします。

紙面の都合上、全議論を掲載できませんので、抜粋しています。議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL **0584-64-4931**  
FAX **0584-64-5011**

E-mailでも受け付けています。  
gikai@town.anpachi.gifu.jp

「あんばち 議会だより」は再生紙を使用しています。本紙に個人の顔写真・氏名などを掲載する場合には、あらかじめ本人または保護者からの了解をいただいています。